

株式会社フォーバル 厚生労働省の「くるみん認定」を 子育てサポート企業として取得

～男性育休取得率95.7%達成！

ESG経営に貢献するフォーバルの育児・介護支援強化の成果とは～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、「子育てサポート企業」として、厚生労働省の「くるみん認定」を取得したことをお知らせします。



認定の背景

フォーバルは、社員が仕事と子育てを両立し、働きやすく多様性のある職場環境の整備に継続的に取り組んできました。そして2023年10月より、育児・介護に関する支援制度を強化・拡充し、男女共に安心して育児に参加できる環境と、介護を両立する社員への支援を実施しました。

昨今、日本社会における男性の育児休業取得率の低さは重要な課題であり、総務省のデータでも依然として低いことが示されています。フォーバルでも、この社会的課題に対応し、男性の育休取得率向上に注力しました。その取り組みの結果、2023年度には男性育児休業取得率を30%（2022年度）から95.7%まで大幅に向上させ、「くるみん認定」の取得に至りました。



今回の「くるみん認定」を受け、フォーバルは多様な価値観を大切にし、一人ひとりのライフステージに応じた支援を行うことで、さらなる企業成長を目指します。また、男性育休の重要性を社会全体に広めることで、育児と仕事の両立があたりまえとなる社会の実現に貢献してまいります。

フォーバルでは、男性が育児に積極的に参加できるよう、休業制度の充実を図り、ワーク・ライフ・バランスの取れた働き方ができる職場環境を整えてきました。これまで男性の育児休業取得率が低いことがネックとなっていました。子どもが生まれた男性社員に対して育児休業取得を促す案内を送るなど、積極的な育休推進活動に取り組んできました。その結果、2023年度の男性育児休業取得率は95.7%と政府目標を大きく上回る成果を達成することができました。今後も働きやすい職場環境づくりを目指して、認定が継続できるように取り組んでまいります。

「くるみん認定」とは

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業が申請を行うことによって「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣が認定（くるみん認定）するものです。

厚生労働省「くるみん認定」制度関連ページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/kurumin/index.html

株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団であるフォーバル（資本金：41億500百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって持続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp/>